

令和 7 年度 第 2 回

青梅市教育委員会定例会会議録

日 時	令和 7 年 5 月 2 日（金）午後 1 時 3 0 分
場 所	青梅市役所 3 階教育委員会会議室

第2回青梅市教育委員会（定例会）議事日程

会 期 令和7年5月2日（金）1日間
場 所 青梅市役所3階教育委員会会議室
日 程

- 1 教育長開会および開議宣言
 - 2 会議録署名委員の指名
 - 3 教育長報告事項
 - 4 議案審議
議案第5号 青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
議案第6号 青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について
議案第7号 青梅市青少年委員の委嘱について
 - 5 教育長閉議および閉会宣言
-

教育長報告事項（再掲）

- I 議会報告について（学校教育部・生涯学習部）
- 2 令和6年度就学相談実施結果について（学務課）
- 3 令和7年度児童・生徒数および学級編制について（学務課）
- 4 令和7年度青梅市特別支援学級（知的固定）教科用図書採択日程について（指導室・教育指導担当）
- 5 諸報告
 - (1) 委員会等会議録
社会教育委員会議会議録（社会教育課）
 - (2) 事業等の実施予定について
生涯学習事業実施予定について（社会教育課・文化課・スポーツ推進課）
 - (3) 事業等の実施結果について
 - ア 令和7年度第2回青梅市教育委員会附属機関の委員等に対する感謝状被贈呈者の決定について（教育総務課）
 - イ 生涯学習事業実施結果について（社会教育課・文化課・スポーツ推進課）

出席委員	教 育 長	橋 本 雅 幸
	教育委員会委員	百 合 陽 子
	教育委員会委員	杉 本 洋
	教育委員会委員	原 島 敦 子

出席説明員	学 校 教 育 部 長	谷 合 一 秀
	生涯学習部長	森 田 利 寿
	教育総務課長	榎 戸 智
	学 務 課 長	山 田 浩 之
	指 導 室 長	宇 野 賢 悟
	教育指導担当主幹	鈴 木 章 郎
	学校給食センター所長	師 岡 寛 也
	社 会 教 育 課 長	平 岡 正 海
	文 化 課 長	原 島 明
	美 術 担 当 主 幹	田 島 奈都子
	スポーツ推進課長	中 村 栄 之
	文化複合施設等整備担当主幹	森 田 和 洋

書 記	教育総務課庶務係長	横 山 竜 太
	教育総務課庶務係	渡 邊 雅 哉

午後 1 時30分開会

日程第 1 教育長開会および開議宣言

【教育長（橋本）】 本日の定例会には、教育長および委員 3 名が出席しておりますので、本会議は成立いたしました。

これより、令和 7 年度第 2 回青梅市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

日程第 2 会議録署名委員の指名

【教育長（橋本）】 初めに、日程第 2、会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録の署名委員には、百合委員を指名いたします。

次に、令和 7 年 3 月 26 日開催の令和 6 年度第 14 回定例会の会議録を机上に御配付してございます。次回までに御覧いただきまして、次回の定例会で御承認を賜りたいと存じます。

日程第 3 教育長報告事項

【教育長（橋本）】 それでは、日程第 3、教育長報告事項に移ります。

初めに、委員の皆様から御報告を頂戴したいと存じます。

本日は原島委員、よろしくお願いいたします。

【委員（原島）】 新学期が始まり、3 週間ほどで、私の周りも含めてですが、子ども、家庭、学校の先生方からもすごく緊張感が伝わってきます。学年も変わって先生とのコミュニケーションの仕方が変わって、この寒暖差でゴールデンウィークまであともう少しというところで、緊張感みたいなものが伝わってきて、学校になじめないなという声も各方面から聞こえる中で、先生たちが丁寧に寄り添ってくださって、まだ信頼関係が浅い中で、学校も丁寧にヒアリングしてくださっているなというのは感じています。

家庭でもリラックスできるような環境、健康習慣、規則正しい生活、あと、新しい習い事を始める御家庭も多いような印象がありますので、その生活時間の崩れ、何かそういったところも全てひっくるめて寄り添いながら、難しい時代ではありますが、感染症も流行っていますし、一個一個スモールステップで、学校と家庭と地域とみんなで見守りながら、大丈夫だよという声かけをしながら、子どもたちと一緒に共に成長していけたらなというのを感じています。

以上です。

【教育長（橋本）】 ありがとうございました。

続きまして、百合委員、よろしくお願いいたします。

【委員（百合）】 私は 4 月 26 日に若草小学校の学校公開へ行ってきました。入学して 3 週間がたちまして、1 年生も少しずつ学校に慣れてきた頃かなと思いながら見せていただいたのですが、4 時間目の授業が 1、2 年の合同の授業で、1 年生と 2 年生で 1 つの工作というか、何

かを作って一緒に遊びましょうという授業だったのですけれども、もう2年生はお兄さん、お姉さんをしたくて仕方がないというか、1年生のお世話をしながらいろいろ作っている姿が、1年たつとこんなに成長するのだなと思いながら、ほほ笑ましく見せていただきました。

学校の下校時には、担任の先生とか1年生の先生が、通学路の途中まで1年生を送っているところを見かけたのですけれども、1年生というのは事故の多い年齢と聞きますので、是非、交通安全には気をつけて、安全な登下校をしてもらいたいなと思いました。

翌日の27日には、青梅エクストリームパークのオープニングイベントに出席させていただきました。オープンにはとてもいい天気だったなと思いました。オリンピック選手をスペシャルゲストに迎えてだったのですけれども、私たちもテレビでしか見ない、とても貴重な演技、技を見せてもらって、若いうちがいいなとつくづく感じました。

お客さんも、子どもから大人まで幅広い年齢層だったのですけれども、とにかくエクストリームスポーツというのに興味がある方が、年齢層、いろいろな方がいるのであれば、たくさん練習をして、将来、青梅から有名な方が出るといいなと思いました。

私は車で行ったのですけれども、スポーツパークへの道がやっぱり狭くて、見通しが悪い場所もあったので、お子さんだけで自転車に乗ってくる子もいると思うのですけれども、その点は十分に注意してもらいたいなと思いました。

以上です。

【教育長（橋本）】 ありがとうございます。杉本委員、お願いいたします。

【委員（杉本）】 私も、オープンの日には伺いませんでしたけど、エクストリームスポーツパークのプレオープンに行かせていただきました。会場への導入のサインが分かりにくく、もう少し目立つサインをしていただくと会場に行きやすいかなと思いました。

それと、近隣の自治体に先駆けて設立された施設ですので、十分に事故だとか、これからの熱中症対策とか、プレオープンのときも強い日差しの中で、競技できない子たちが順番待ちをするようなときに、熱中症を心配しましたので、その辺、ミストでも構いませんので設置していただければと思います。40度近い炎天下になることが考えられますので、十分に配慮していただきたいなというふうに感じました。

それから、前の青梅マラソンのときに発言しようと思っていて、遅ればせながらですが、表彰式についてです。小・中学校の生徒に向けての表彰式に、いつもメダル授与で参加させていただいているのですけど、できれば一般の方たちと一緒に場で表彰式をすると、大学生とか社会人とか、高橋尚子さんとかというところの環境の中でメダルを受け取るのは、小・中学生にとってもすごく名誉なことだと思うので、子どもたちや保護者の方たちも励みになるし、この人たちと一緒にステージにまた上がりたいという気持ちにもなるのではないかなと思って、来年からじゃなくて、将来的に表彰式は一緒にやってもらえると、子どもたちもたくさん参加してくれるのではないかなというふうに思いましたので、付け加えさせていただきたいと思います。

以上です。よろしくお願いします。

【教育長（橋本）】 ありがとうございます。御報告、御意見等いただきました。

私からも何点か御報告をさせていただきます。

まず、4月18日の第1回教育委員会定例会、大変お世話になりました。ありがとうございました。

4月22日には、青梅マラソンのチャリティの贈呈式がございまして、8団体に対して、青梅マラソンを実施することによって得たチャリティをお渡しさせていただいたところでございます。

それから、エクストリームパークのお話もいただきました。あの施設を拠点にして世界に羽ばたく選手が出て欲しいと思っております。御岳のカヌー、長淵のエクストリームとして青梅市が盛り上がっていけばいいなと思っております。

この間、バイクレースやスキーで活躍した子どもたちも、市長の表敬訪問をしていただいております。スポーツを通じたまちづくりの何かヒントがあるのではないかと考えているところでございます。

それと、本日から明日にかけて青梅大祭がございます。特にお囃子では子どもたちが大活躍すると思っておりますので、陰ながら応援しているところでございます。

また、今年度から全小・中学校がコミュニティ・スクールに移行をいたしました。先ほど地域とのお話もございましたけれども、より一層地域と連携した学校運営が図られるものと考えております。

最後に、春に運動会が予定されている小・中学校では、すでに練習が始まったと聞いております。また御見学等していただければと思います。

私からは以上でございます。

それでは、次に、教育総務課長から順に現況報告などについて御報告、御説明をお願いいたします。

【教育総務課長（榎戸）】 教育総務課からは1点、今年度の学校施設に係る主な工事の予定について御報告申し上げます。

初めに、老朽化対策としての外壁等の改修工事については、校舎につきましては第一小学校、第二中学校、西中学校、また、体育館につきましては第二小学校、新町小学校、若草小学校と、ともに3校ずつ実施いたします。

次に、体育館の非構造部材の耐震化工事につきましては、若草小学校、第二中学校、西中学校、第六中学校、吹上中学校、泉中学校の6校で実施いたします。

最後に、校舎等のLED化工事につきましては、3か年事業の2年目として、小学校については第一小学校、若草小学校、河辺小学校、新町小学校の4校で、中学校につきましては、第二中学校、西中学校、第六中学校、吹上中学校、泉中学校の5校で実施いたします。

その他、小規模工事や修繕を行いまして、今年度も学校環境の改善を図ってまいります。教育総務課からは以上でございます。

【学務課長（山田）】 学務課からは、保健衛生の関係で1点、毎年実施する定期健康診断につ

いて御報告申し上げます。

4月11日から市内各小・中学校におきまして、令和7年度の児童・生徒の健康診断を実施しております。診断項目につきましては、内科、歯科、耳鼻咽喉科、眼科、心臓および腎臓になっておりまして、学校ごとに診断項目ごとに日程を組み、実施をしております。

本日につきましては、成木小学校、第七中学校で耳鼻咽喉科、霞台小学校で眼科、西中学校で心臓病の健診が行われております。

健康診断の期間は6月までを予定してございます。

引き続き、養護教諭や担任の先生の御協力をいただきながら、安全に遺漏なく進めてまいります。

学務課からは以上です。

【指導室長（宇野）】 指導室からは、4月11日に行いました校長会についてお話をさせていただきます。

そのほかも含めまして、大きく9点連絡をしております。

1点目は、服務事故防止について、最近の東京都からの服務事故の情報から、特に個人情報の管理、教職員の言動、交通事故について注意するよう話をしております。

2点目が、指導室の重点事業についてということで、1つ目が学力・体力の向上、2つ目が教育課題の対応、3つ目が特色ある教育活動、4つ目が働き方改革の推進の話をしております。

3点目が、青梅市の小中一貫教育の推進ということで、中学校区での取組の推進について話をしております。

4点目が、年度当初の学校経営ということで、人材育成、学校経営方針、学力向上推進プランの作成について話をしております。

5点目が、児童・生徒の安全と健全育成ということで、不登校児童・生徒への支援、いじめ防止対策の計画的・組織的な対応、自殺防止対策、交通事故の防止などについて話をしております。

6点目が、人材育成、OJTの推進ということで、管理職候補者の発掘・育成について議論をしております。

7点目が、今年度から全校実施になったコミュニティ・スクールについて、地域と一体となった学校づくりについて話をしております。

8点目が、人事考課評価者訓練につきまして、校長対象が5月14日、副校長対象を5月22日に実施することを伝えております。

そのほかの事項としましては、教育法務相談員の活用についてということで、例年どおり学校便りで保護者に周知するよう依頼をしております。

また、学校情報を積極的に発信するというので、ホームページを活用して、学校経営方針ですとか、いじめ対策の状況等について積極的に情報発信して、各家庭や地域との連携を深めていくよう話をしております。

【教育指導担当主幹（鈴木）】 教育指導担当から1点、学校行事や運動会等についてお伝えし

ます。

先ほども教育長からお話がありましたが、今年度も5月24日土曜日から各学校で運動会等が始まってまいります。春の運動会につきましては、5月24日が3校、5月31日が5校、6月7日が2校となっております。うち、小学校が2校で、中学校が8校になります。

秋の運動会については、また近づきましたらお伝えをしますが、10月18日土曜日に10校の学校で運動会の実施となります。

今後、プログラムについては、運動会等の実施前に事務局より教育委員の皆様にもメールにて送付させていただきます。天候による実施の可否につきましては、運動会当日の早朝に御連絡させていただくこともありますので、御協力をよろしくお願いいたします。

以上でございます。

【学校給食センター所長（師岡）】 学校給食センターからは2点、御報告いたします。

今年度の学校給食につきまして、大きな問題なく提供できております。

先日、給食の時間に、河辺小学校の1年生の教室へ栄養士と一緒に行ってまいりました。食育の一環といたしまして、栄養士から、よく噛んで食べることなどを伝えました。新小学校1年生に対し、誤嚥による窒息事故防止を目的に、よく噛んで食べることについて、5月中を目途に、東小学校を除く小学校で行ってまいります。

次に、新学校給食センター整備事業の進捗につきまして、4月に基礎杭の設置工事が完了いたしました。現在は山留工事に着手しております。令和8年10月竣工に向け整備を進めてまいります。

学校給食センターからは以上です。

【社会教育課長（平岡）】 社会教育課からは、4月に実施されたイベント等について報告をさせていただきます。

4月13日日曜日に、掌理団体である3団体合同のファミリーコンサートを羽村市のプリモホールゆとろぎで実施しました。

また、4月20日日曜日には、農業食育体験教室の開講式を実施いたしました。11月9日まで、計9回行う予定の事業となっております。

直近のイベント予定ですが、5月10日土曜日および11日日曜日に、釜の淵新緑祭が実施されます。詳細につきましては、5月1日号の広報おうめの1面・2面に大きく取り上げていただいております。その他、ホームページにも情報を発信しておりますので、詳細につきましては、そちらを御覧ください。教育委員の皆様もお時間がございましたら、是非会場へお越しいただければと思います。

社会教育課からは以上です。

【文化課長（原島）】 文化課からは、2点報告させていただきます。

初めに、郷土博物館ですが、今年度、第1回目のわがまち青梅講座を6月1日日曜日に開催いたします。今回は岩蔵周辺を歩くという内容で、昨日から申込みを受け付けております。

次に、吉川英治記念館ですが、4月26日土曜日から、「吉川英治の少年少女伝説」というタイトルで企画展示を開始しております。今年は、吉川英治が筆名を使い始めてから100周年ということで、子ども好きで知られる吉川英治の初期の大きな柱である少年少女向けの小説にスポットを当てた展示を来年の3月29日までの会期で実施します。

なお、チラシは、次回の教育委員会で配付をさせていただきます。

文化課からは以上です。

【美術担当主幹（田島）】 美術館ですが、改修工事のため休館しております。先日、庁内の部署と合同の会議を実施して、工事の音や、停電作業も発生することから、7月から約半年間は美術館での執務が不可能となるため、庁舎3階の教育委員会事務室内に執務場所を移動する予定です。現在、什器関係、机や椅子などを関係部署と相談しているところです。また、正式に執務場所が決まりましたら、改めて御報告します。

以上です。

【スポーツ推進課長（中村）】 スポーツ推進課からは、先ほど教育長、教育委員の皆様からも御報告いただきましたが、エクストリームスポーツパークのオープニングセレモニーの結果につきまして、御報告いたします。

プレオープンを経て4月27日に正式オープンをいたしました。当日は午前9時30分からオープニングセレモニーを行い、吉沢恋選手を含めたプロスケーター3名によるデモンストレーションのほか、トークショーや初心者教室を実施いたしました。

晴天に恵まれ、多くの方に御来場いただき、当日の施設利用者は子ども49名、大人21名、計70名、そのほか見学者が192名、御来賓の方等23名、来場者合計は285名でありました。

なお、登録者数につきましては、4月30日現在120名とのことでございます。

教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中、御来場いただきましてありがとうございました。

スポーツ推進課からは以上です。

【教育長（橋本）】 各課からの報告が終わりました。

内容につきまして、御質疑等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

1 議会報告について（学校教育部・生涯学習部）

【教育長（橋本）】 それでは、教育長報告事項を順次説明させていただきます。

初めに、教育長報告事項の1、議会報告について説明いたします。

【学校教育部長（谷合）】 それでは、議会報告をさせていただきます。

お手元の報告資料1、令和6年市議会定例会令和7年2月定例議会報告にもとづきまして、御報告申し上げます。

資料の1ページを御覧ください。

令和7年2月定例議会の会期は、令和7年2月18日から3月25日までの36日間であり、本会議

は2月18日、3月4日、5日、6日、10日および25日の6日間でありました。

議案審議につきましては51件あり、市長提出議案50件につきましては、可決48件、同意2件となっております。

また、委員会提出議案1件につきましては可決されております。

陳情は3件で、いずれも趣旨採択。

郵送陳情2件および要望書1件は、いずれも参考配布となっております。

次に、一般質問について御報告させていただきます。

一般質問は3月4日、5日および6日の3日間で行われました。

初めに、学校教育部と生涯学習部にまたがる質問として、阿部議員から青梅エクストリームスポーツパークの運営方針や利活用についてと題し、4回8項目の質問があり、1ページ中段から4ページ中段に記載のとおり答弁しております。なお、4回目につきましては、市長答弁となっております。

続きまして、学校教育部関係につきましては、5人の議員から5件の質問があり、教育長からそれぞれ答弁いたしました。

初めに、阿部議員からカスタマーハラスメントに対する市の考え方についてと題し、1回3項目の質問があり、4ページ中段から5ページ下段に記載のとおり答弁しております。なお、1回目および3回目につきましては、市長答弁となっております。

次に、迫田議員から公共施設再編の考え方についてと題し、1回1項目の質問があり、5ページ下段から6ページ中段に記載のとおり答弁しております。なお、1回目から3回目までにつきましては、市長答弁となっております。

次に、茂木議員から大阪・関西万博に行こう！と題し、1回4項目の質問があり、6ページ下段から8ページ上段に記載のとおり答弁しております。なお、1回目、2回目および4回目につきましては、市長答弁となっております。

次に、みねざき議員から市の農業振興についてと題し、1回2項目の質問があり、8ページ上段から中段に記載のとおり答弁しております。なお、1回目、3回目および4回目につきましては、市長答弁となっております。

次に、鴻井議員からコミュニティ・スクールについてと題し、3回13項目の質問があり、8ページ下段から13ページ上段に記載のとおり答弁しております。

以上、学校教育部の一般質問についての報告とさせていただき、続きまして、生涯学習部の一般質問につきましては、生涯学習部長より御報告いたします。

【生涯学習部長（森田）】 続きまして、生涯学習部関係について報告させていただきます。

生涯学習部関係の一般質問につきましては、4人の議員から4件の質問があり、教育長からそれぞれ答弁いたしました。

初めに、寺島議員から新年度の市政運営に対する施政方針についてと題し、1回1項目の質問があり、13ページ上段から同ページ中段までに記載のとおり答弁しております。なお、1回目、

2回目の質問につきましては、市長答弁となっております。

次に、山崎善信議員から施政方針演説についてと題し、3回5項目の質問があり、13ページ中段から17ページ上段に記載のとおり答弁しております。なお、3回目の質問につきましては、市長答弁となっております。

次に、みねざき議員から文化複合施設等の建設計画についてと題し、4回11項目の質問があり、17ページ上段から19ページ中段までに記載のとおり答弁しております。

次に、鴨居議員から施政方針演説について問うと題し、2回3項目の質問があり、19ページ中段から21ページ上段までに記載のとおり答弁しております。なお、3回目、4回目の質問につきましては、市長答弁となっております。

以上で、一般質問の内容につきましての報告とさせていただき、続きまして、21ページ中段以降の総務企画委員会、福祉文教委員会、予算決算委員会の補正予算審査、当初予算審査につきまして、学校教育部、生涯学習部の各課長から順に御報告させていただきます。

【学校給食センター所長（師岡）】 それでは、各委員会につきまして、それぞれ担当課長から御報告申し上げます。

初めに、総務企画委員会でございます。

21ページ中段を御覧ください。

当委員会は2月27日に開催され、物品の買入れについて御審議をいただいております。

学校教育部、学校給食センター関係といたしまして、21ページ中段、長谷川委員から2件、22ページ上段、山崎善信委員から2件、22ページ中段から23ページ下段、藤野委員から7件、以上、3人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

総務企画委員会についての報告は以上です。

【文化課長（原島）】 次に、福祉文教委員会でございます。

23ページ下段を御覧ください。

当委員会は2月25日および27日に開催され、教育委員会関係につきましては、2月27日に青梅市吉川英治記念館の指定管理者の指定について御審議をいただいております。

生涯学習部関係、文化課・美術担当関係といたしまして、24ページ上段、中野委員から指定管理の経緯等について3件、同ページ中段、目黒委員から実施イベントについて2件、同ページ下段、みねざき委員から指定管理者の再募集等について2件、25ページ中段、山崎勝委員から指定管理の仕様の水準等について2件、26ページ上段、山内委員から市と指定管理者との連携について1件、同ページ下段、ぬのや委員から指定管理者等について4件、以上、6人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

福祉文教委員会についての報告は以上です。

【教育総務課長（榎戸）】 次に、予算決算委員会でございます。

28ページ上段を御覧ください。

当委員会につきましては3月3日に開催され、令和6年度補正予算（第7号）について御審議

をいただいております。

初めに学校教育部関係、教育総務課関係といたしまして、井上委員から校舎改修工事について3件、同ページ中段、藤野委員から学校施設整備について5件、以上、2人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

教育総務課関係は以上です。

【学校給食センター所長（師岡）】 続きまして、学校給食センター関係でございます。

29ページ中段を御覧ください。

ぬのや委員から学校給食センター建設費の減額について1件の質問があり、記載のとおり答弁しております。

学校給食センター関係は以上です。

予算決算委員会、令和6年度補正予算（第7号）については以上です。

【教育総務課長（榎戸）】 次に、全員協議会でございます。

29ページ下段を御覧ください。

当協議会は3月3日に開催されております。

初めに、学校教育部関係、教育総務課関係といたしまして、青梅市立学校施設のあり方審議会の進捗等について御報告いたしました。

井上議員から意見聴取について1件、30ページ上段、阿部議員から委員の欠員の際の選考について1件、同ページ中段、鴻井議員から学校の適正規模等について7件、31ページ下段、ぬのや議員から人数の少ない学校に関する審議の進め方について3件、以上、4人の議員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

教育総務課関係は以上です。

【スポーツ推進課長（中村）】 続きまして、生涯学習部関係、スポーツ推進課関係としまして、青梅エクストリームスポーツパークのオープンについて御報告いたしました。

32ページ中段、目黒議員から回数券や年間パスについて1件、同ページ中段、迫田議員から保険の加入義務について1件、同ページ下段、湖城議員からオープニングセレモニーについて1件、以上、3人の議員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

続きまして、沢井市民センタープールの休場について御報告いたしました。

33ページ中段、鴨居議員から利用人数等について5件、以上、1人の議員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

スポーツ推進課関係は以上です。

全員協議会については以上となります。

【教育総務課長（榎戸）】 次に、予算決算委員会でございます。

34ページ上段を御覧ください。

当委員会は3月13日から18日までの4日間開催され、令和7年度当初予算について御審議をいただいております。なお、教育費関係につきましては、記載の17日および18日に御審議をいただ

いております。

初めに、学校教育関係、教育総務課関係といたしまして、目黒委員から夏季水泳授業の民間委託について4件、同ページ下段、井上委員から民間プールの活用およびあり方審議会委員の募集方法について16件、38ページ下段、ぬのや委員から学校施設整備について6件、39ページ下段、阿部委員から民間プールの活用について2件、40ページ中段、山内委員から学校の光熱水費および屋内運動場の断熱について9件、42ページ上段、鴻井委員からあり方審議会の中間報告等について7件、以上、6人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

教育総務課関係は以上です。

【学務課長（山田）】 続きまして、学務課関係といたしまして、43ページ下段、井上委員から教育相談の受付について4件、44ページ中段、山田敏夫委員から成木小学校通学バスの運行について5件、45ページ上段、藤野委員から自転車通学者の負担軽減について7件、46ページ中段、鴻井委員から就学困難児童・生徒就学奨励費について5件、以上、4人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

学務課関係は以上です。

【教育指導担当主幹（鈴木）】 続きまして、指導室・教育指導担当といたしまして、47ページ中段、中野委員から不登校対策事業について2件、同ページ下段、長谷川委員から社会の力活用事業等について6件、48ページ中段、茂木議員から教育情報システム経費について4件、49ページ上段、井上委員から学校運営協議会について2件、同ページ中段、山内委員から学校図書館システムの導入について4件、以上、5人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

指導室・教育指導担当関係は以上です。

【学校給食センター所長（師岡）】 続きまして、学校給食センター関係といたしまして、50ページ上段、阿部委員から給食費相当給付金について1件質問があり、記載のとおり答弁しております。

学校給食センター関係は以上です。

【社会教育課長（平岡）】 続きまして、生涯学習部関係、社会教育課関係といたしまして、50ページ下段、阿部委員から文化交流センター管理経費について4件の質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

社会教育課関係は以上です。

【文化課長（原島）】 続きまして、文化課・美術担当関係といたしまして、51ページ下段、山崎善信委員から美術館の施設整備等について9件、53ページ中段、寺島委員から指定文化財保存事業補助金等について3件、以上、2人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

文化課・美術担当関係は以上です。

【スポーツ推進課長（中村）】 続きまして、スポーツ推進課関係といたしまして、54ページ上

段、寺島委員からパラスポーツやeスポーツ等について6件、同ページ下段、鴨居委員から沢井市民センタープールの休場関係について7件、56ページ中段、山崎善信委員から保健体育使用料等について4件、以上、3人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

スポーツ推進課関係は以上です。

【文化複合施設等整備担当主幹（森田）】 続きまして、文化複合施設等整備担当関係といたしまして、56ページ下段、みねざき委員から整備基本計画の見直しについて4件、57ページ中段、ぬのや委員から整備についての説明および見直しの方針等について5件、57ページ下段、山崎勝委員から文化複合施設整備に係る特別旅費について4件、以上、3人の委員から質問があり、それぞれ記載のとおり答弁しております。

予算決算委員会、令和7年度当初予算については以上です。

各委員会および2月定例議会についての報告は以上となります。

【教育長（橋本）】 説明が終わりました。令和7年度当初予算も含まれておりますので、非常にボリュームがございます。御質疑等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

一般質問で万博の話がありました。市内では、第二中学校が万博に行く予定でございます。その報告等ができあがりましたら、全校に情報提供していきたいと考えてございます。

2 令和6年度就学相談実施結果について（学務課）

【教育長（橋本）】 次に、教育長報告事項の2、令和6年度就学相談実施結果についてを説明いたします。

【学務課長（山田）】 それでは、報告事項2、令和6年度就学相談実施結果について御報告申し上げます。

報告資料の2、1ページ、一番上の枠を御覧ください。

令和6年度の就学相談件数につきましては、一番左にございますとおり389件ございました。こちらは前年度364件に比べ25件の増でございました。

また、右端の就学支援委員会の開催回数につきましては、43回で前年度と同じ回数でございました。

次に、その下の表1、就学先結果についてでございます。

この表は、上の表の相談389件のうち、内訳欄の相談者からの取下げ、年中の幼児や小学5年生に関する相談など、次年度の対応となる相談を除いた339件について、相談者が選択した就学先について記載しております。

左側の列、小学校、中学校、特別支援学校および通常学級、市外転居の区分ごとに新入学、転学の件数と学級数について記載してございます。

中段の濃い色の行、A、市内特別支援学級等合計を御覧ください。

市内小中学校の特別支援学級、固定学級および特別支援教室を選択した件数につきましては、新入学が170件、転学が139件、合計309件でございました。

続いて、右から3列目の令和7年度学級数の欄を御覧ください。

令和7年度の学級数につきましては、小・中学校を合わせて72学級、前年度66学級に比べて6学級の増でございます。

次に、表の下から3行目、B、特別支援学校合計を御覧ください。

特別支援学校を選んだ件数につきましては、新入学が15件、転学が3件、合計18件でございました。

次に、下から2行目、C、通常学級・市外転居を御覧ください。就学相談の結果、通常学級を選んだり、市外へ転居した件数につきましては、新入学が5件、転学が7件、合計12件でございました。

最後に、一番下の行、総合計でございます。

令和6年度の就学先結果、合計につきましては、進入学が190件、転学が149件、合計339件で、前年度330件に比べて9件の増でありました。

続きまして、2ページ目を御覧ください。

表2、通常学級・市外転居の内訳でございます。

こちらは、先ほど表の1で、Cの行12件の内訳を記載したものでございますので、後ほど御確認をお願いいたします。

次に、表3、河辺小学校ことばときこえの教室における協議分を御覧ください。

ことばときこえの教室への入級につきましては、就学支援委員会とは別に、入級検討会議を開催し審議していることから、別に掲載しております。

令和6年度につきましては、相談件数が51件、うち入級に至ったのは42件でございました。相談と入級の差が9件ございますが、こちらは相談の取消しのほか、言語障害として相談を始めたものの相談の過程で情緒面の課題が大きいことが判明し、自閉情緒学級での指導が適切と判断された場合などが含まれてございます。

令和7年度の学級数につきましては、枠の右側に記載のとおり、難聴通級指導学級が1学級、言語障害通級指導学級が4学級でございます。令和6年度と比べて、言語障害通級指導学級が1学級の増となっております。合計も5学級で、全体として1学級の増となっております。

報告は以上です。

【教育長（橋本）】 説明が終わりました。御質疑等ございましたら、お願いいたします。

Aの欄の学級数が6学級増えています。子どもの数は減っているけれども、特別支援学級の利用者は引き続き増加傾向ということでよろしいですか。

【学務課長（山田）】 今、教育長おっしゃったとおり、児童・生徒数は減っておりますが、就学、特別に支援が必要な児童・生徒数は上昇傾向にあります。

【教育長（橋本）】 ほかによろしいでしょうか。

3 令和7年度児童・生徒数および学級編制について（学務課）

【教育長（橋本）】 それでは、次に教育長報告事項の3、令和7年度児童・生徒数および学級編制について説明いたします。

【学務課長（山田）】 それでは、報告事項3、令和7年度児童・生徒数および学級編制について御報告申し上げます。

報告資料の3を御覧ください。

こちらの資料は、令和7年4月7日現在の青梅市立小中学校における児童・生徒数と学級数についてまとめたものでございます。内容につきましては、通常学級と特別支援学級の内訳を含めてお示ししております。

表の構成につきましては、左から小・中学校ごとに通常学級の学年ごと、男女別の児童・生徒数とその合計、さらに全学年の合計と届出学級数、実学級数を示しております。

また、右から2列目、3列目には、特別支援学級および教室における児童・生徒数と学級数を掲載しております。

右端の合計欄には、全体の児童・生徒数と学級数の合計を記載してございます。

合計欄の一番下、右の下を御覧ください。

今年度の児童・生徒数の合計につきましては、全体で7,728人、学級数は339学級となっております。こちら、昨年度と比較すると、児童・生徒数は306人の減、学級数については1学級の増となっております。

なお、右から2列目、特別支援教室と特別支援学級、通級における児童・生徒数につきましては、通常学級に在籍している児童・生徒の数であり、通常学級の内数となっているため、この合計には含まれておりません。

次に、小・中学校それぞれの内訳について説明させていただきます。

まず、小学校の児童数でございます。表の左側、学校名の列、中段、小学校計の行を左から右に御覧ください。

通常学級の児童数につきましては、中ほどの合計列のとおり4,683人で、昨年度と比べ235人の減となっております。また、通常学級の学級数につきましては、合計列の右、届出学級数、実学級数の列のとおり、186学級で、昨年度と比べ2学級の減となっております。

次に、その右隣、特別支援学級（固定）の列を御覧ください。

児童数につきましては319人で、昨年度と比べ24人の増、また、学級数は43学級で3学級の増となっております。

さらに右隣、特別支援教室、特別支援学級、通級の列を御覧ください。

児童数の合計は359人で、昨年度と比べ19人の増となっております。なお、こちらに記載の特別支援学級、通級につきましては、河辺小学校の言語、難聴・言語学級「ことばときこえの教室」でございます。

次に、中学校の生徒数でございます。表左側、学校名の列、下段を参照ください。

表の下から2行目、中学校計の合計行、左から右に御覧ください。

通常学級の生徒数につきましては、合計列にあるとおり2,517人、昨年度と比べ116人の減となっております。学級数につきましては、合計列の右、届出学級数、実学級数の計の列のとおりに、合計81学級で、昨年度と比べて3学級の減となっております。

次に、その右隣、特別支援学級（固定）の列を御覧ください。

生徒数の合計につきましては209人で、昨年度と比べ21人の増、また、学級数は合計29学級で3学級の増となっております。

その右隣、特別支援教室、特別支援学級（通級）の列を御覧ください。

生徒数の合計につきましては117人で、昨年度と比べて18人の増となっております。

最後に、市内全体の児童・生徒数の合計でございます。一番下の行、合計欄を御覧ください。

通常学級における児童・生徒数の合計につきましては7,200人、昨年度と比べて351人の減、また、学級数は267学級で5学級の減となっております。

次に、特別支援学級（固定）でございます。児童・生徒数の合計につきましては、528人で、昨年度と比べ45人の増、学級数は72学級で、6学級の増となっております。

最後に、繰り返しとなりますが、今年度の児童・生徒数につきましては、右端でございますとおり、小・中学校全体で7,728人、昨年度8,034人に比べて306人、率にして約3.8%の減となっております。

一方、特別支援学級（固定）の児童・生徒数につきましては528人で、昨年度483人に比べて45人、率にして約9.3%の増となっております。

全体の状況といたしましては、児童・生徒数の総数は減少、特別な支援を必要とする児童・生徒数は増加という昨年度と同様の傾向が見られてございます。

続きまして、次のページ、令和2年度～令和7年度児童・生徒数推移（4月7日現在）を御覧ください。

こちらの表は、今年度まで6年度分の児童・生徒数を示してございます。過去6年間の傾向といたしましては、一番下の行の総計と、その上の固定級の計を御覧いただきますと、本年度と同様に児童・生徒総数は減少、特別な支援を必要とする児童・生徒数は増加の傾向にあることが実績で確認いただけます。

本年までの児童・生徒数につきましては、この間、平均して毎年約250人、率にして約3%ずつ減少しております。この減少傾向は、当面継続していくものと見込んでございます。

一方、特別支援学級につきましては、毎年約27人、率にして約5.6%の増となっておりますが、こちらの上昇傾向の今後の見込みを立てることは難しく、推移を見守っている状況でございます。

報告は以上でございます。

【教育長（橋本）】 報告が終わりました。

少し細かい資料でございましたが、御質疑等ございましたらお願いいたします。

【委員（杉本）】 どれくらいの割合の子が、私立に受験しているのかというのは分かりますか。おおよそで構いません。

【学務課長（山田）】 小学校でおおよそ、対象年齢の2%ぐらい、中学校で5%弱程度見込んでおりまして、今年度の傾向で言うともらかな上昇ではないのですが、感覚としては少し増えているように認識しております。

【委員（杉本）】 都心も、そういう傾向があるようには聞いているのですが、青梅市でも、そういう影響が出てきているということですね。分かりました。ありがとうございます。

【教育長（橋本）】 ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

4 令和7年度青梅市特別支援学級（知的固定）教科用図書採択日程について（指導室・教育指導担当）

【教育長（橋本）】 それでは、次に、教育長報告事項の4、令和7年度青梅市特別支援学級（知的固定）教科用図書採択日程について説明いたします。

【教育指導担当主幹（鈴木）】 それでは、報告資料の4を御覧ください。

令和7年度青梅市特別支援学級（知的固定）教科用図書採択日程についてであります。

4月18日の教育委員会定例会では、令和7年度青梅市特別支援学級（知的固定）教科用図書採択の要領についてお諮りさせていただいたところであります。

本日は、それ以降の日程について御報告させていただきます。

本日5月2日の定例教育委員会以降では、6月上旬に第1回の検討委員会において検討委員の委嘱、検討の依頼を行います。

また、6月4日から6月23日の間に教科書展示を行います。

6月下旬には、第2回検討委員会におきまして、検討委員会からの検討結果について協議いたします。

7月24日は、検討委員会報告および説明として教育委員協議会を実施しまして、8月1日の定例教育委員会で採択したものを8月中旬に東京都教育委員会に採択結果の報告をまいります。

日程の報告は以上でございます。

【教育長（橋本）】 説明が終わりました。御質疑等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

5 諸報告

(1) 委員会等会議録

社会教育委員会会議録（社会教育課）

(2) 事業等の実施予定について

生涯学習事業実施予定について（社会教育課・文化課・スポーツ推進課）

(3) 事業等の実施結果について

ア 令和7年度第2回青梅市教育委員会附属機関の委員等に対する感謝状被贈呈者の決定について（教育総務課）

イ 生涯学習事業実施結果について（社会教育課・文化課・スポーツ推進課）

【教育長（橋本）】 それでは、次に、教育長報告事項の5、諸報告でございますが、あらかじめ委員の皆様にはお目通しいただいております。この際、御質疑等がございましたら、お願いいたします。よろしいでしょうか。

日程第4 議案審議

議案第5号 青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱について

【教育長（橋本）】 それでは、次に、日程第4、議案審議に移ります。

議案第5号を議題といたします。

青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱について説明いたします。

【教育指導担当主幹（鈴木）】 それでは、議案第5号、青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱について御説明させていただきます。

本案は、青梅市いじめ防止に関する条例第12条の規定にもとづき、前任者の任期満了に伴い新たに委員を委嘱しようとするものであります。

新任の委員としましては、教育関係者の元小学校長、仁藤委員、同じく、教育関係者の元中学校長、堰水尾委員、法律の武蔵野法律事務所弁護士、内藤委員を新たに委嘱しようとするものでございます。

1枚おめくりいただきまして、青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員名簿を御覧ください。

上から、学識経験者の有村委員長をはじめ、医療、心理、福祉、教育関係者、警察、法律から計10名の委員となっております。左側に前任の委員、右側に改選後の委員となります。

今回の仁藤委員は上から7番目、堰水尾委員はその下8番目、内藤委員は10番目でございます。

なお、委員の任期につきましては、令和9年3月31日まででございます。

説明は以上でございます。よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願いいたします。

【教育長（橋本）】 説明が終わりました。御質疑等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、これより採決いたします。本件を原案どおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

【教育長（橋本）】 御異議ないものと認めます。よって、議案第5号、青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱については、原案どおり可決されました。

議案第6号 青梅市学校給食センター運営審議会委員の委嘱について

【教育長（橋本）】 次に、議案第6号を議題といたします。

青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について説明いたします。

【学校給食センター所長（師岡）】 それでは、議案第6号、青梅市立学校給食センター運営審

議会委員の委嘱について、御説明申し上げます。

議案書を御覧ください。

本議案は、青梅市立学校給食センター条例第3条の規定にもとづき、教育委員会が委嘱する委員の変更について提出したものであります。

1枚おめくりいただきまして、2枚目の委員名簿を御覧ください。

選出区分、学校長の職にある者につきまして、中学校長会から変更の申出がありましたことから、表の上から4行目、左側に記載の小熊克也校長から、右側に記載の平岡直実校長。また、その2行下、知識経験者につきまして、東京都の人事異動により、西多摩保健所生活環境安全課、清水省吾課長から、右側に記載の村松哲課長。以上2名の方に青梅市立学校給食センター運営審議会委員を新たに委嘱しようとするものであります。

なお、任期につきましては、御決定後、明日の令和7年5月3日から令和7年8月31日までとなります。

説明は以上です。よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

【教育長（橋本）】 説明が終わりました。御質疑等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、採決いたします。本件を原案どおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

【教育長（橋本）】 御異議ないものと認めます。よって、議案第6号、青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱については、原案のとおり可決されました。

議案第7号 青梅市青少年委員の委嘱について

【教育長（橋本）】 次に、議案第7号を議題といたします。

青梅市青少年委員の委嘱について説明いたします。

【社会教育課長（平岡）】 それでは、議案第7号、青梅市青少年委員の委嘱について御説明いたします。

本議案は、任期満了に伴い、青梅市青少年委員の設置に関する条例第3条の規定にもとづき委嘱しようとするものであります。

青少年委員の委嘱については、先月開催された令和7年度第1回教育委員会定例会において、第四小学校を選出区分とする委員以外の15名をお認めいただいたところですが、残りの1名の候補者が決定したことから改めて提出するものであります。

議案書の表を御覧ください。

選出区分が、第四小学校の渡邊優介氏、こちらが新任となります。

任期につきましては、令和7年5月1日から令和9年4月30日までの2年間であります。よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願いいたします。

【教育長（橋本）】 説明が終わりました。御質疑等ございましたらお願いいたします。よろし

いでしょうか。

それでは、採決いたします。本件を原案どおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

【教育長（橋本）】 御異議ないものと認めます。よって、議案第7号、青梅市青少年委員の委嘱については、原案のとおり可決されました。

以上で、予定された案件は全て終了いたしました。

【教育長（橋本）】 そのほか何かありますか。

【スポーツ推進課長（中村）】 それでは、スポーツ推進課から2点お知らせがございまして、チラシを配付させていただきました。

1点目は、東京都の事業であります。以前、御報告させていただきました自転車ロードレースについてでございます。

東京都が作成したチラシを2種類お配りさせていただきました。B4サイズのものが交通規制のお知らせでございます。

7月13日の自転車ロードレース開催に伴いまして、青梅駅前交差点がフィニッシュ地点となり、市内コース上で交通規制が実施されます。市内では、河辺地区から住江町まで、午前8時10分から9時55分まで、住江町から西の周回エリアでは、午前6時30分から午後1時まで交通規制が予定されております。

市民への周知につきましては、ポスター、チラシの配布、広報青梅、ホームページやSNS等、幅広く周知するとともに、東京都においても新聞折り込みや道路広告、電車広告のほか、ラジオ、テレビCMやYouTubeなど多様なメディアを活用した周知を予定しているところであります。

次に、A4サイズのもの、もう1枚でございます。

こちらは、一般の方が参加できるコース体験ライドのチラシになります。

一般参加レースは、定員500人で、天ヶ瀬運動広場をスタートし、市内周回コースを一周し、青梅駅前交差点をゴールとするコースで実施をする予定とのことでございます。

一般参加ではありますが、総距離が16.6キロで坂も多いコースとなりますので、経験者向けの体験レースとなっております。

続きまして、2点目でございますが、プロレスについてでございます。

DDTプロレスリング、エンターテインメント色が強いプロレス団体が主催する興行であります。青梅市スポーツ協会が共催として開催するとのことで、青梅市としましては、スポーツ協会の活動を支援する形で協力という位置づけで協力してございます。

DDTプロレスの看板選手であるHARASHIMA選手が青梅市出身ということで、地元で試合がしたいとの相談があり、関係者が調整した結果、実現することとなりました。

開催日は、7月27日日曜日で、会場は住友金属鉾山アリーナ青梅でございます。

なお、中学生以下は、当日無料のようでございます。

現在、前売りチケットが発売中でございますが、もし当日、視察等の御希望がございましたら、スポーツ推進課へ御連絡いただければと存じます。

スポーツ推進課からのお知らせは以上となります。

【教育長（橋本）】 報告終わりました。

特に、ロードレースの交通規制、十分御留意いただきたいと存じます。

ほかにありますか。

1点私から御報告申し上げます。

ボッパルトの友好親善使節団、今年60周年を記念して41人の予定だと聞いておりますが、5月17日土曜日の夜、青梅に着いて、5月25日日曜日の早朝、青梅を出発する予定でございます。

その間、市内はもとより都内の観光地等も回られるというようなことを聞いております。もし、遭遇されましたら、お手を振っていただければと思います。

ほかによろしいでしょうか。

それでは、今後の日程について、教育総務課長から説明をいたします。

【教育総務課長（榎戸）】 それでは、今後の日程について御説明申し上げます。お手元の今後の予定の資料を御覧ください。

1件目といたしまして、令和7年度教育施策連絡協議会、こちらにつきましては、前回も御案内しまして、委員の皆様にはオンデマンド配信の御案内もメールで差し上げたところでございます。5月31日までの期間となっておりますので、御対応のほどよろしくお願いいたします。

次に、2件目でございます。こちらにつきましては、生涯学習フェスティバルということで、先ほど社会教育課長からも御報告があった新緑祭の御案内でございます。

5月10日、11日、いずれも午前10時から午後4時まで、釜の淵公園、S&Dたまぐーセンターを会場に開催されます。

次に、3件目、次回の第3回教育委員会定例会でございます。こちらは5月21日、午後1時30分から、教育委員会会議室で開会いたします。

また、その下の4件目でございますが、同じ5月21日の午後6時30分から、小・中学校の校長の歓送迎会を開催いたします。こちらは市役所7階の食堂で行いますので、御出席いただきますようよろしくお願いいたします。

今後の予定につきましては、以上でございます。

日程第5 教育長閉議および閉会宣言

【教育長（橋本）】 以上で、本日の日程は全て終了いたしましたので、これをもちまして閉会といたします。大変お疲れさまでした。

午後2時47分閉会

青梅市教育委員会会議規則第26条の規定により、ここに署名する。

青梅市教育委員会教育長

青梅市教育委員会委員